

先輩職員 インタビュー

Staff interview



初心を忘れず勇往邁進

【現所属】 保健福祉部 保育課 しんとみ保育園

経 歴

○平成30年4月1日入庁 保健福祉部 保育課 しんとみ保育園

主な
業務

保育業務



与一の里
大田原

どのような時にやりがいを感じますか？

日々子ども達と関わる中で成長を感じられることです。
自分でスポンが履けるようになった、「こめね」が言えるようになった、友だちと一緒に遊べるようになった、自分の気持ちを言葉で伝えられるようになった、などの子どもの姿を見ることができることが私の中でとてもやりがいになっています。

入庁前後の印象を教えてください

しんとみ保育園には短大の時に実習に来ていても優しい方が多い印象でした。

入庁後も変わらず優しく話しやすい雰囲気の仕事の悩みなども相談しやすく安心しました。

今後について

笑顔と明るさを忘れず子ども一人ひとりの性格や発達段階を理解しながら、子どもがのびのびと成長していけるように保育していきたいです。

上司からの一言

常に笑顔で明るく園児や保護者の気持ちに寄り添った対応ができる先生なので、保護者からの信頼も厚く大人気の先生です。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

短大で公務員試験対策講座があったので一年生からそれを受けながら日々勉強していました。

数的処理が苦手だったので講座以外にも自習をしていました。また小論文や適性検査、面接練習などもしていました。

受験生へメッセージ

勉強や面接練習などで日々大変かと思いますが、後悔がないように合格を目指して体には気をつけて無理せず頑張ってください。



先輩職員 インタビュー Staff interview

どのような時にやりがいを感じますか？

全国的に働き方のニーズやライフスタイルが多様化する中、大田原市役所でも職員一人一人異なるワークライフスタイルを可能にするための仕組みが導入されています。

制度の内容も、毎年のように変更や追加があり勉強が重要ですが、中でも苦勞をしているのは法律や条例などを読み解くことです。

独特な言い回しや分法があり、理解に苦勞をしています。

しかし、そのように習得した知識で相談に乗り、職員が安心して働ける一助になっていることにやりがいを感じます。

入庁前後の印象を教えてください

公務員は窓口業務というイメージがありましたが、入庁してみると想像以上にいろいろな種類の業務があると感じました。

また、私は障がいのため普段の生活から車椅子を利用しています。定期的な通院が必要なので、休暇を取得でき

るのか不安でしたが、休暇制度や時差出勤等を活用し無理なく働くことができています。

職場環境についても、座席の位置や動線など様々な配慮をいただき、庁内の相談環境も整っていると感じます。

今後について

知識とスキルを磨き、一人ひとりの声を丁寧に聞いて、相手に寄り添えるような職員になりたいです。

また、業務について漫然と前年踏襲を行うのではなく、業務の内容や目的を理解しながらより良いものに変えていけるように頑張りたいと思います。

上司からの一言

障がいを持つというハンディキャップを持ちながらも、明るさと行動力で課の一員として活躍してくれています。

新規採用職員の指導や、電話応対なども丁寧にこなしており、業務についての知識も十分に持っており、安心して仕事を任せられます。

今後も大田原市の職員として長く活躍してくれることを期待しています。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

筆記試験に関しては、公務員試験の参考書を用いて1年ほど前から勉強を始めました。

思い返すと、数学が好きだったので、数的処理や判断推理の勉強を重点的に行っていました。半面、英語は苦手でしたので、ほとんど手を付けませんでした。

2次試験の面接や作文試験は、大学のキャリアセンターの方に相談に乗ってもらったほか、同じ公務員志望の同期と集まり模擬面接やテーマに沿った小論文を繰り返し作成するなど、場数を踏むことを意識しました。

受験生へメッセージ

市役所には様々な種類の業務があり、障がいの有無に関係なく輝ける場所があると思います。

一緒に仕事ができることを楽しみにお待ちしております。

障がいの視点を持ち、様々な課題を解決できるような職員になりたいです

【現所属】 経営管理部 総務課

経歴

○令和2年4月1日入庁 総合政策部 総務課

主な業務 職員の福利厚生、職員証、職員台帳関係事務

○令和4年4月1日 経営管理部 総務課

主な業務 障がい者雇用、職員の福利厚生に関する業務

○令和5年4月1日 経営管理部 総務課

主な業務 障がい者雇用、就業管理システムや職員の服務に関する業務



与一の里
大田原

先輩職員 インタビュー Staff interview

どのような時にやりがいを感じますか？

自分が工夫・努力したことが役に立ったと実感できたときです。

電話や窓口で相談にいらつしやる方は不安や悩みを持っていらつしやるので、安心感を与えられる説明ができるよう気を付けています。お客様が「ありがとうございました。よかった。」「と喜んで帰っていき姿を見ると、安心感を与えることができたのだなと実感できます。言葉選びや目線、声のトーンなど、まだまだ周囲の先輩方のようにできていないので、勉強していきたいと思えます。

入庁前後の印象を教えてください

入庁前は市役所の業務は漠然としたイメージしかありませんでしたが、実際に入ってみると「こんなことまで市役所がやるんだ」と思うことがたくさんありました。

また、所属課以外の先輩方も気にかけて声をかけてくれることがたくさんあり、優しい人が多いんだと感じました。

今後について

私が悩んでいるとき、困っているときに寄り添って教えてくれた先輩方にとっても感謝しています。

自分も信頼される人間になれるよう、常に誠実・謙虚でありたいと思います。

上司からの一言

いつもありがとうございます。

係の事務に真剣に向き合い、一つ一つの業務の遂行にあたっては細やかに気を配りながら確実に実行し、広い視野を持ち、時には前向きで建設的な意見を行うなど、責任感を持って職務に精励する姿勢に日々感心させられています。仕事をしていく上でもどかしく感じることもあるかもしれませんが、これからもよろしく願います。

この紹介ページを、夢を持って目にする方へ思いが届くことを祈念しています。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

大学3年生の春から大学の公務員養成の講座を受講していたので、基本的にはそこで対策をしました。

謙虚な心で常に学ぶ

【現所属】 教育部 生涯学習課

経 歴

〇令和3年4月1日入庁 教育部 生涯学習課

主な
業務

生涯学習センターの管理、小学生交流事業、生涯学習情報誌に関する業務



与一の里
大田原

先輩職員 インタビュー Staff interview

どのような時にやりがいを感じますか？

自分が担当した工事の竣工時や、竣工後に建物が使用されている場面を見た時にやりがいを感じます。

市民の方と接する機会は少ないですが、工事竣工後に施設を管理・利用している方々から感謝のお言葉をいただくことがあり、そのような時は、こちらも嬉しい気持ちになりますし、自己研鑽に努める原動力になります。

また、自分の仕事が建物として形に残ることがこの職の魅力です。現地調査から設計、積算、発注、工事監理に至るまで携わった工事が竣工し、利用され始めたときは嬉しく感じます。

入庁前後の印象を教えてください

入庁前は、堅く冷たい職場をイメージしていました。

また、公共事業を担当する際には、大きなプレッシャーがありました。しかし、堅いイメージとは裏腹に先輩方が明るく和気あいあいとした雰囲気の仕事をしている姿を見て驚きを感じたことを覚えています。

入庁前に感じていたプレッシャーは、今でも時折感じることはありますが、先輩方が丁寧に指導くださりサポートしてくださっているおかげで少しは緩和してきたと感じています。

今後について

他市町と比べ、資格取得に対するサポートが満足できる内容となっており、部署においても資格取得に理解のある方が多いです。

仕事以外のサポートも行っていたため、今後は積極的に資格取得にチャレンジしていきたいです。

上司からの一言

学生から環境が一気に変わり、何もわからない状況の中でよく頑張っていたと思います。

技師採用なので、専門分野である建築に関する知識は退職するまで日々勉強です。視野を広く持つていろいろと経験してください。また、職員としては先が長いのであまり気を張り詰めすぎないようにして楽しむことも大切です。これからは頑張ってください。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

艱難汝を玉にす

【現所属】 建設部 建築住宅課

経 歴

○令和4年4月1日入庁 建設水道部 建築住宅課

主な
業務

- ・市有建築物の建築工事の設計及び施工監理に関する業務
- ・市営（市有）住宅の建築に係る維持管理・修繕に関わる業務

受験生へメッセージ

私は、建築技師の募集に応募したため、専門的な内容を学習する必要があり、2級建築士程度の内容について2か月前から対策を行いました。試験は、2級建築士の内容よりも簡単ではありましたが、入庁後にその身に付けた知識が生かせることもあり、勉強について良かったと感じています。面接対策については、決まった文章を丸暗記するのではなく、自分の考えを明確に伝えることや問われていることに対して簡潔に返答を行うことを心掛けた生活を送っていました。

近年試験項目が増加し、内容も難しくなり、受験生にとっては厳しい試験になってきていると思いますが、頑張った過程は今後必ず役に立つ日が来ます。絶対合格するという気持ちで最後まで頑張ってください！

業務のすべてが市民と地域のためになるため、大田原市のために働きたいという方には魅力的な職場だと思います。あなたと大田原市のために一緒に働ける日々を楽しみにしています！



与一の里
大田原

先輩職員 インタビュー Staff interview

どのような時にやりがいを感じますか？

市民の方が、妊娠から出産、育児をしていく中で、誰かに話を聞いてほしいと思ったときに私のことを思い出し、電話をかけてきてくれた時に、信頼関係が築けていることを実感し、やりがいを感じます。

すぐに物事を解決することが難しい時もありますが、相談してよかったと感じてもらえるよう、お母さんたちの気持ちに寄り添っていきたくて常に思っています。

入庁前後の印象を教えてください

大学時代に実習で大田原市役所に来たことがあり、その時からとても良いイメージがありました。

公務員と聞くと、真面目で物静かな職場かなと思っていましたが、私の周りの人たちは想像以上に気さくで面白く、そして優しく、印象は更に良くなりました。

とにかく上司からの気遣いの声掛けが多く、また、先輩後輩間のコミュニケーションも最高です。

今後について

私は入庁し、現在の部署で2年目となりましたが、まだまだ自分の仕事に自信が持てずにいます。

今は日々、目の前のことに必死に取り組む、勉強しながら知識を深めている状況です。

地域の人たちだけでなく、一緒に働く仲間からも信頼されるような存在になりたいです。

上司からの一言

2年目を迎えた彼女は、自身の担当業務を問題意識と責任感をもって取り組んでいます。

特に、乳幼児健診では常に優しい笑顔で母子に寄り添う姿は輝いています。

これからも益々、保健師としての様々な経験を積み重ねて下さい。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

保健師の募集は数年に1度のため、6月に募集を見つけてから慌てて勉強を開始しました。

2人目の子どもを出産した直後であり時間の余裕がなかったため、地方初

級教養試験過去問1冊だけをとにかく反復学習しました。
2次試験対策についても、生活の中の隙間時間は、とにかく大田原市のことを調べまくっていました。

受験生へメッセージ

私は入庁する前、看護師として働いていました。

転職を考えたことが初めてで不安があり、受験するかを迷っていました。

しかし、受験しなかったことを後で後悔したくないと思い、年齢的にも最後のチャンスであったため、受験を決めました。

入庁してから自分が思っていた以上に、社会人経験のある職員が多くて驚いたことを覚えています。

職場は助け合いや気遣いがとても多く、子育てをしながら働いている私への配慮もとてもありがたく感じています。

もし、年齢や家庭の状況等で受験に迷っている方がいたら、私は大田原市役所を受験してみることを強く勧めたいです。

寄り添う気持ちを大切にしたい

【現所属】 保健福祉部 子ども幸福課

経歴

○令和4年4月1日入庁 保健福祉部 子ども幸福課

主な業務

妊産婦の支援や赤ちゃん訪問、乳幼児健診や相談、学校保健（歯科保健）等の母子保健業務



与一の里
大田原

先輩職員 インタビュー

毎日を楽しむ！

【現所属】 市民生活部 国保年金課

経 歴

〇令和4年4月1日 市民生活部 国保年金課

主な
業務

国民健康保険及び国民年金の得喪、給付業務



どのような時にやりがいを感じますか？

来庁された市民の方に安心していただいたときに、とてもやりがいを感じます。

今担当している業務では、窓口に行ってしまう市民の方の中には、家族が入院してしまったとか、これから治療費が高額になる予定があるとか、医療費に関して漠然とした不安を抱えている方が多くいらっしゃいます。

そんなとき、保険制度の1つである高額療養費について丁寧に説明して、「ほっとしました」とお言葉をいただいた時には、とてもやりがいを感じます。

入庁前後の印象を教えてください

入庁前は、職員全員がスーツ着用で、何となく堅苦しいようなイメージがありました。また、オフィスカジュアルな服装が多く、服装に関しては割と融通が利くと感じています。また、気さくで優しい方が多く、業務に関することはもちろん、日常的な相談なども親身になって聞いていただき、毎日楽しく仕事ができます。

できています。

今後について

窓口対応や電話対応などは、日々磨かれていくものだと思うので、これからも積極的に対応し、スキルアップを目指したいです。さらに、部署異動があった際にはまた一からスタートになるので、常に学ぶ気持ちを忘れず、人として成長していきたいと思っています。

上司からの一言

いつも明るく笑顔で積極的な窓口対応を行っており、来客者にも丁寧で安心を感じてもらえているのではないのでしょうか。また、わからないことがあれば先輩に積極的に質問し、吸収する姿勢を持ち、失敗を恐れず挑戦をしていることは素晴らしいと思います。それを成長の糧として、今後の目覚ましい活躍を期待しています。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

「〇〇年度公務員試験対策」といった

受験生へメッセージ

採用試験は筆記、面接、作文等、多岐にわたるので、難しい面も多く、負担が大きいですが、それ以上に採用試験を通じて得られるものが大きかったと私は感じています。みなさんも選抜肢の一つとして大田原市役所を考えてみてください。

対策本を購入し、6月頃から勉強を始めました。筆記試験については出題パターンが分かっていたら解けるような問題が多いと思うので、慣れておくことが大切だと思います。面接、作文については、筆記試験終了時期から、模擬練習を繰り返し行いました。私はあまり要領が良いタイプではないので、とにかく数をこなして、手や口が覚えるまで勉強し、本番では緊張に負けないよう心掛けて練習をしました。

先輩職員 インタビュー Staff interview

どのような時にやりがいを感じますか？

身につけた知識で、市民や業者の方からの質問に答えられたときにやりがいを感じます。

初めは右も左もわからない状態で、関係する法令と多数の届出の内容を覚えることが難しく、苦労しました。しかし、業務を重ねていくうちに知識が身に付き、市民や業者の方からの質問に答えられたときには、大田原市の職員の一員として働いていることを実感でき、大きなやりがいを感じました。

入庁前後の印象を教えてください

入庁前は、直接市民の方と接する窓口業務のイメージが強くありましたが、入庁して実際に働いてみると、インフラ整備や文化財の保護など、市役所の担当する業務の多さに驚きました。また、同年代の人と交流できる機会があり、相談できる人ができて安心しました。

今後について

まずは、現在担当している業務につい

て知識を深め、主担当者として一人前になれるよう努力していきたいです。

上司からの一言

私たちの部署は、市役所の中でも特に市民の方との距離が近い部署であり、親切・丁寧・分かりやすい説明が求められます。また一方で、専門業者の方から指導・助言も求められるため専門知識の習得も必要となります。そのような中、市民の方には分かりやすく、専門業者の方には的確な指導を行えるよう努力している姿が見られます。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

教養試験の対策は、試験の1か月半前から高卒程度の教養試験の問題集と苦手な数的処理の問題集を一冊ずつ購入し、三周ほど勉強しました。二次試験の対策は民間で働きながらだったので、あまり時間が取れませんが

でしたが、特に自己分析に力を入れました。

一度目の就活でも自己分析はしていましたが、背伸びをしていたところがあつたため、より実際の自分像に近い履歴書を作ろうと思い、一から自己分析を始めました。改めて自己分析を行うことで、自分がどんな人間かをより理解することができ、面接でも嘘のない自分の意見をスムーズに答えることができましたと思います。

受験生へメッセージ

私は大田原市外に在住しており、「市外の自分が受かるのは難しいかもしれない」と不安に思っていました。また、民間からの転職だったため、働きながら受験する不安もありました。しかし、民間で働いた経験が自信になり、試験だけでなく採用された後にも生かされていると感じます。また、実際に入庁してみると、市外から受験した人、転職をした人はたくさんいました。

もし私と同じように不安に思っている人がいたら、自分を信じて諦めずに頑張ってください。

感謝忘れず日々成長

【現所属】 市民生活部 生活環境課

経歴

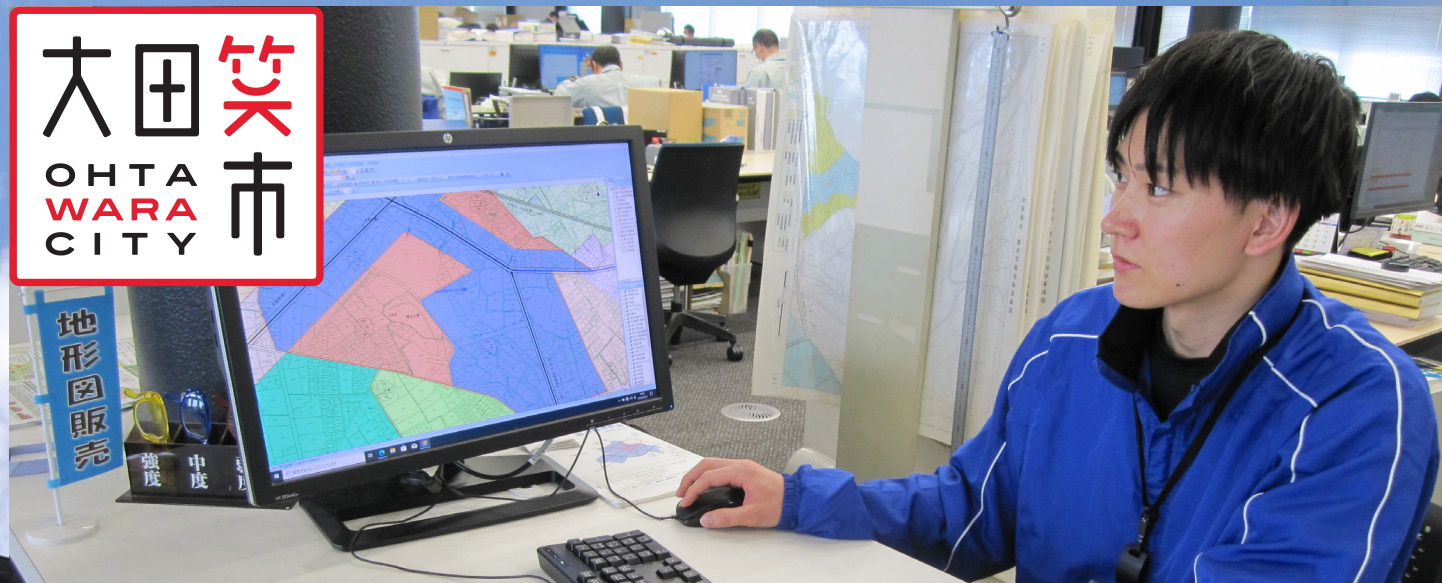
〇令和5年4月1日入庁 市民生活部 生活環境課

主な業務

個人設置型浄化槽に関する業務



与一の里
大田原



先輩職員 インタビュー Staff interview



市民からも、職員からも 信頼してもらえる市職員に

【現所属】 建設水道部 都市計画課

経 歴

○入庁前 民間で6年間勤務
○令和5年4月1日入庁 建設水道部 都市計画課

主な 業務

都市計画法、屋外広告物に係る業務



どのような時にやりがいを感じますか？

民間の方が、店舗などの建築物を新たに市内に建てようとする際、窓口にご相談にいらっしゃいますが、都市計画法に關係する説明や届出の処理等を行ったのち、自分が携わった案件が実際に形になったときにやりがいを感じますし、市の都市計画という未来を見据えたまちづくりを考えられることもやりがいのひとつです。

入庁前後の印象を教えてください

市役所と言えば市民課のような窓口業務をイメージしていましたが、実際には多種多様な業務があり、市民の方々からは直接的には見えにくい幅広い仕事をしていることに驚きました。社会人を経ての採用でしたので、同期の中では一番の年長だと思い込んでいましたが、同期入庁者の半数近くが中途採用者で、年齢的には真ん中くらいであったことが印象的でした。

今後について

現在の部署での業務に必死に取り組む、日々先輩方から知識を吸収していきたいです。

これから異動を重ねるたびに、新たな知識が増えていくことで、より多角的な視点で物事を考えることができるようになり、先輩や後輩からも信頼されるような職員に成長していきたいと思っています。

上司からの一言

社会人経験からの入庁であり、即戦力として力を発揮してくれています。窓口応対も丁寧で、安心して任せることができます。分からないことや疑問に思うことは、先輩職員に積極的に相談し、自分の担当業務に責任をもって仕事をしています。

また、育児休暇を取得するなど、積極的に家事育児に協力しているようであり、家族との時間を大切にしている様子が見え、うかがえます。

これからも大田原市の職員として仕事もプライベートも充実した日々を送ってくださることを期待しています。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

転職を決めたのが4月頃で、1次試験は働きながらの勉強となったため、数的処理と判断推理に分野を絞って勉強しました。2次試験は、SNS等で面接対策の動画を参考にしながら、実際に声に出してみたり、友人に面接練習を手伝ってもらったりしました。人生初の面接試験でしたので、初めは声が震えてしまいましたが、多くの質問を想定して練習していたので、その後は落ち着いて臨むことができました。

受験生へメッセージ

受験前は、新卒以外が合格することは難しいと思っていましたが、実際は市役所内に多くの中途採用者がいます。社会人経験者であっても、ぜひ受験を考えてみてください。

私には、1歳の娘がおり、急な休暇をいただくこともありますが、嫌な顔一つせずサポートしてくださる同僚の方々にとても感謝しています。男性でも育児休暇が取りやすく、働きやすい環境が整っているので、受験する際の参考材料になればと思います。